

2013(平成25)年度

黒潮町の一般会計当初予算は 91億9,200万円です。

— 前年度比8.1%(6億9,200万円)の増額となりました —

一般会計の概要

平成25年度当初予算は黒潮町総合振興計画の5つの具体策、「産業の振興」「保険・医療・福祉の充実」「教育・文化の振興」「基盤整備」「参加と協働」に基づき、「防災対策の充実(南海地震への備え)」「社会資本整備の充実」「高齢者福祉施策の充実」「産業振興による雇用の創出」「基礎学力の向上など教育の充実」「地域支援施策の充実」の6点を重点項目と定め、きめ細かな住民ニーズに対応していくための編成を行いました。

黒潮町の平成25年度一般会計当初予算は、前年度比8.1%(6億9,200万円)増の91億9,200万円と、平成18年3月の合併以降最大規模となりました。

11の特別会計を加えて重複分を除いた純合計は12億8,478万7,700円(7億4,229万9千円)の増となっています。一般会計の増額の主な要因は、避難道整備などの地震津波対策費が大幅に増加したことによるものです。

歳入

歳入は、町税7億7,122万3千円(前年度比2.9%増)など自主財源が14億7,374千円(構成比16.1%)、地方交付税38億8,000万円(前年度比0.5%減)など依存財源は、77億1,462万6千円(構成比83.9%)を見込んでいます。

町債は17億4,050万円(前年度比10.0%増)で、臨時財政対策債(赤字地方債)2億4,450万円、緊急防災・減災事業債6億8,200万円、旧合併特例事業債4億8,100万円、過疎対策事業債2億4,310万円などとなっています。平成25年度末の起債残高は12億1,897万5千円となる見込みです。

基金の繰入額は財政調整基金や特目基金など2億7,827万1千円(前年度比0.3%減)を予定しており、平成25年度末の財政調整基金残高は5億4,456万7千円の見込みです。

歳出

歳出は、目的別では予算額の多い順に民生費19億7,895万6千円(前年度比1.0%増)、総務費14億9,233万円(前年度比7.0%増)、公債費11億7,835万8千円(前年度比3.9%減)、土木費10億9,496万4千円(前年度比35.3%増)で、上位4部門のみで全体の61.6%となっています。

前年度との比較で見ると、衛生費が保健福祉センターや佐賀診療所の耐震事業の終了などに伴い1億4,346万6千円の減、教育費が大方中学校耐震補強事業や三浦小学校太陽光発電設備設置事業などの終了により6,932万4千円の減、公債費がこの間実施してきた繰上償還による返済額の減少により4,836万2千円の減となる一方で、土木費が都市防災事業や都市再生事業の増などにより2億8,540万7千円の増、消防費が避難道整備などの緊急防災・減災事業の増により2億6,072万円の増、農林水産業費はレンタルハウス整備事業や佐賀地区漁業集落環境整備事業の増により2億5,933千円の増となっています。



特別会計	住宅新築資金	801万6千円
	宮川奨学資金	3,322万5千円
	情報センター	1億6,125万9千円
	国民健康保険	19億6,879万3千円
	国民健康保険直診	7,434万3千円
	介護保険	17億3,835万9千円
	介護サービス	1,905万7千円
	農業集落排水	3,739万3千円
	漁業集落排水	543万9千円
	後期高齢者医療	1億8,336万円
	水道事業	2億539万7千円

特別会計とは、特定の事業を行う場合にその経費を明確にするために一般会計と区分して設けられた会計です。

黒潮町では、一般会計と重複する給与等集中処理特別会計を除いて11の特別会計があります。

特別会計

性質別では、人件費15億5584万9千円、扶助費6億305万3千円となっており、公債費と合わせた義務的経費は33億3726万円（前年度比1.8%減）となっています。また、普通建設事業と災害復旧事業を合わせた投資的経費は23億2663万8千円（前年度比12.1%増）となりました。

6つの重点項目

◆ 防災対策の充実

佐賀地区漁業集落環境整備事業	1億8,250万円
都市防災総合推進事業	4億1,330万円
老朽住宅除去事業	400万円
避難道整備事業	6億4,530万円
防災倉庫整備事業	2,000万円
防災サイン整備事業	200万円
ヘリポート整備事業	200万円
自主防災組織育成支援事業	458万3千円
木造住宅耐震診断改修事業	353万1千円
田ノ口小学校耐震補強事業	8,600万円

◆ 産業振興による雇用の創出

レンタルハウス整備事業	7,840万円
こうち農業確立総合支援事業	4,353万6千円
集落営農・拠点ビジネス支援事業	579万円
新規就農者支援事業	1,500万円
種子島周辺対策事業	1,191万7千円
カツオ水揚げ促進事業	500万円
佐賀道の駅整備事業	1億7,434万円
新産業創造事業	2,270万円
産業振興推進総合支援事業	300万円
企業支援型地域雇用創造事業	6,583万5千円

◆ 社会資本整備の推進

大方庁舎建設事業	1,386万円
道路整備県工事負担金	4,540万3千円
地域整備事業	2,250万円
都市再生整備計画事業	2億4,000万円

◆ 基礎学力の向上など教育の充実

学習支援事業	1,092万3千円
放課後子ども教室	1,267万3千円
町教育研究会委託	150万円
学校図書館支援員設置事業	581万7千円

◆ 高齢者福祉施策の充実

生きがい活動支援通所事業	471万1千円
敬老会事業補助金	378万5千円
老人保護措置事業	5,478万円
あったかふれあいセンター事業	3,102万6千円
ねりんピック実行委員会補助金	512万6千円

◆ 地域支援施策の充実

地域維持活性化交付金	1,100万円
公共交通バス補助金	3,597万円
コミュニティ助成事業	1,250万円
集落活動センター支援事業	982万6千円
地域おこし協力隊	380万4千円

その他の主な事業

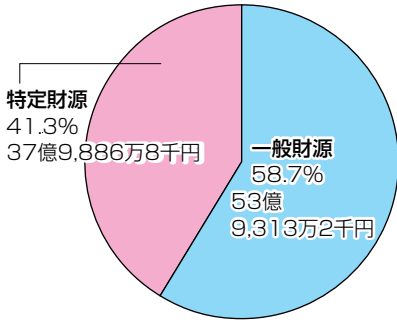
携帯電話エリア整備事業	5,021万円
スマートタウン構想実現事業	1,400万円
ひとり親家庭医療費助成金	661万5千円
重度心身障がい児者医療費助成金	4,200万円
障がい者自立支援給付費	2億4,954万3千円

児童手当	1億3,983万円
高性能林業機械整備事業	2,075万円
鳥獣被害実施隊	246万4千円
地域商品券発行委員会補助	125万円
観光振興事業業務委託	1,000万円

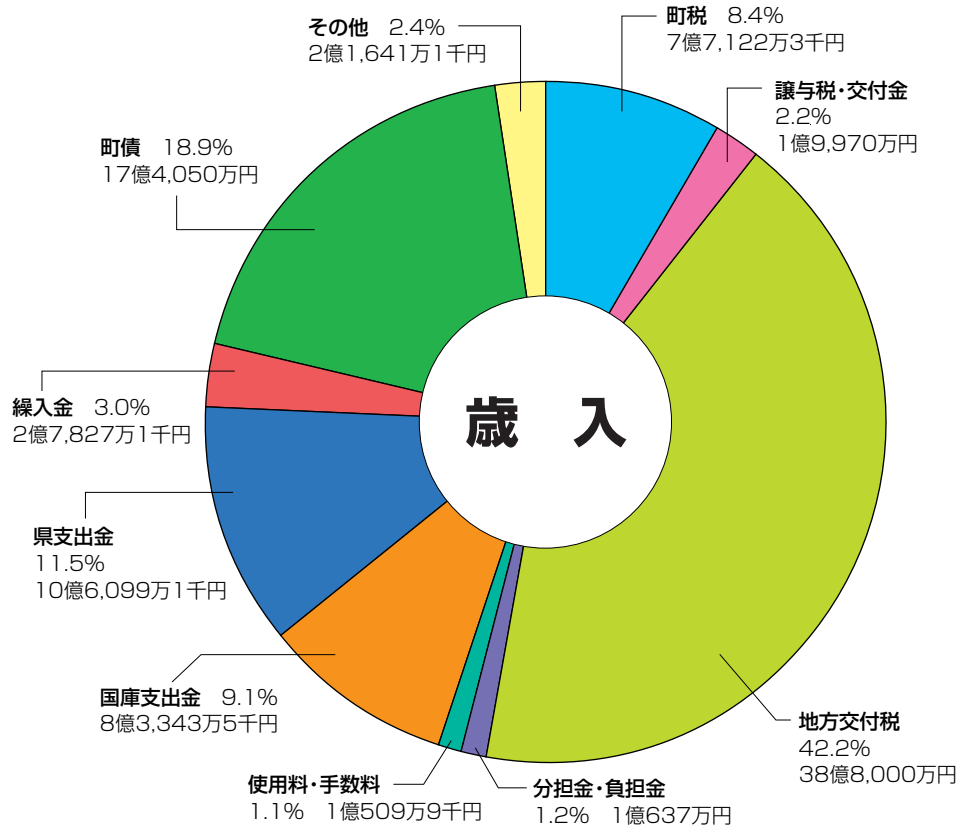
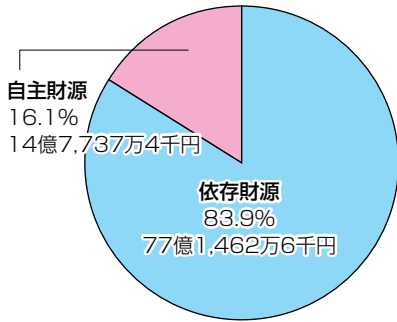
平成25年度一般会計当初予算の内訳

歳入

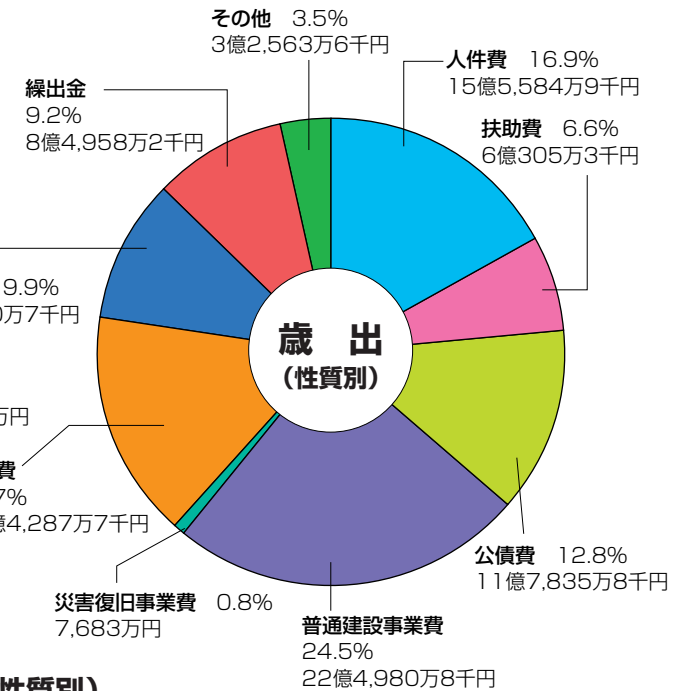
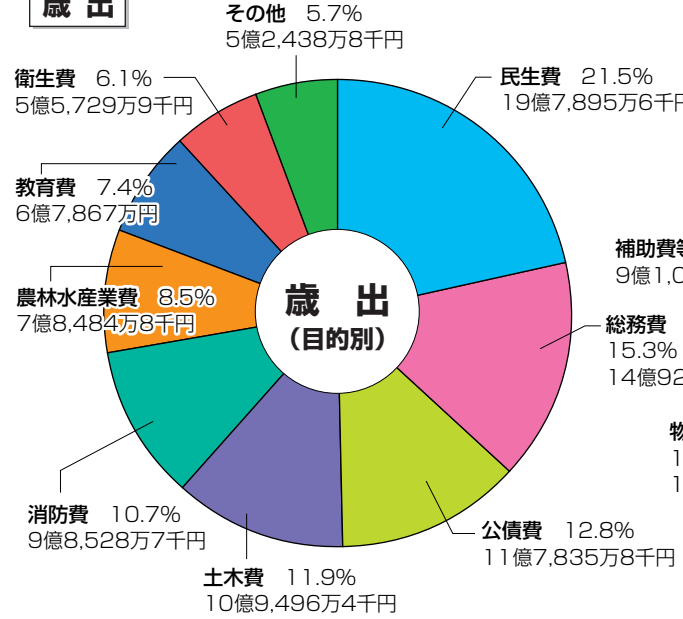
特定財源・一般財源の別



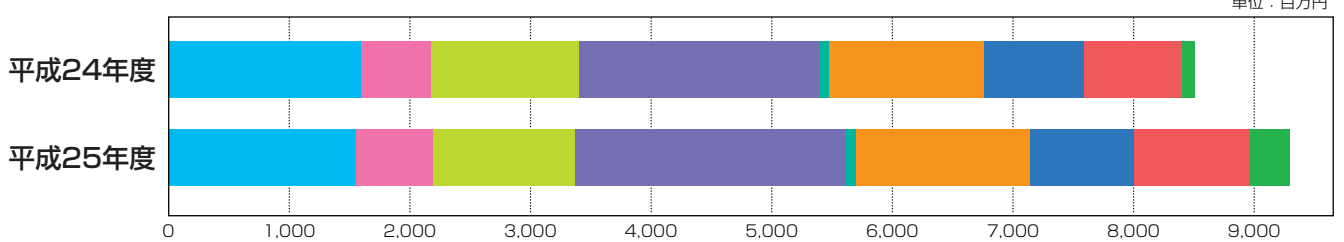
依存財源・自主財源の別



歳出



前年度比較 (性質別)



■人件費 ■扶助費 ■公債費 ■普通建設事業 ■災害復旧事業費 ■物件費 ■補助費等 ■線出金 ■その他

○お問い合わせ 本庁 総務課 財務係 ☎43-2112(直通)